

同

一二五三

同

同郡同村大字出字
新田ト同村同大字
字鳥居トニ跨ル
有田川筋通稱宮ノ
前瀬

同

同

同

同

同郡同村大字角
武田源助

○和歌山縣告示第三百四號

畜牛結核病豫防法第一條同第二條ニ依リ大正二年十月二十五日ヨリ和歌山市内ニ於ケル畜牛ノ檢
査ヲ行フ

大正二年九月十二日

和歌山縣知事

川村竹治

○和歌山縣告示第三百五號

度量衡法施行細則第四十八條第一項ニ依リ伊都郡ニ於ケル度量衡器第一種取締執行ノ日時及場所
左ノ通相定ム

大正二年九月十二日

和歌山縣知事

川村竹治

一 檢査執行時間 自午前九時至午後三時

一 檢査場ノ位置 各町村役場

十月二日

笠田村

十月六日

妙寺町

十月十日

九度山町

同三日

同

同七日

高野口町

同十一日

見好村

同四日

四郷村

同八日

同

同十二日

同

同五日

大谷村

同九日

九度山町

同十三日

天野村

| 年月日 | 免許番號 | 漁業種類及名稱 | 漁場ノ位置 | 漁獲物種類 | 漁業存続期間 | 條件又ハ制限 | 漁業權者 |
|----------|------|------------------|--|-------|-------------|---|-------------------------|
| 大正二年九月八日 | 一二五七 | 鮎類 漁業類 鮎類掛 | 日高郡川中村大字 佐井字中垣内ト 村同大字細原ト 跨ル日高川筋 | 鮎 | 自九月一日起至十月三日 | 一 木石類ヲ以テ河水ヲ 二 堰立ツヘカラス 三 ホサ、ル様設備スヘシ 四 以上ノ漁道ヲ開通スヘシ | 日高郡川中村 大字佐井 柏木 藤松 |
| 十月十五日 | 同十七日 | 同十八日 | 同十九日 | 同二十日 | 同廿一日 | 同 | 同 |
| 花園村 | 高野村 | 同 | 河根村 | 學文路村 | 同 | 同 | 同 |
| 十月廿二日 | 同廿四日 | 同廿六日 | 同廿七日 | 同廿八日 | 同廿九日 | 同 | 同 |
| 戀野村 | 富貴村 | 隅田村 | 橋本町 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 十月三十日 | 同卅一日 | 十一月一日(午前) | 同(午後) | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 紀見村 | 山田村 | 岸上村 | 端場村 | 應其村 | 信太村 | 同 | 同 |

○和歌山縣告示第三百六號

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

大正二年九月十二日

和歌山縣知事 川村竹治

| | | | | |
|----------------------------------|---------------------------------|---|----------------------------------|---|
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 一二五八 | 一二六一 | 一二六〇 | 一二五九 | 一二六二 |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 同郡下山路村大字 福井字横畑ト同村 同大字字細野トニ | 同郡上村大字熊 野川字芋野ト同村 同大字字鳴瀬トニ | 同郡同村大字川原 河字平ト同村大字 皆瀬字横畑トニ跨 瀬ノ日高川筋通稱皆 | 同郡同村大字川原 同郡同村大字川原 同郡同村大字川原 | 同郡川添村大字市 同郡川添村大字市 鹿野字瀧ヲ貫流ス ル日置川筋 |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 同 | 同 | 同 | 同 | 同 |
| 同郡下山路村 大字福井 熊代 繁穂 | 同郡上村大字 熊野川 代表者 芋野榮三丈 | 同郡同村大字川 原河 代表者 西川 光藏 | 同郡同村大字川 原河 代表者 西川 光藏 | 同郡川添村大字 市鹿野 代表者 盛田熊太郎 |

○和歌山縣告示第三百七號

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

大正二年九月十二日

和歌山縣知事 川村竹治

○和歌山縣告示第三百八號

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

大正二年九月十二日

和歌山縣知事 川村竹治

| | | | | | | | |
|-----|------|---------|-------|-------|--------|--------|---------|
| 年月日 | 免許番號 | 漁業種類及名稱 | 漁場ノ位置 | 漁獲物種類 | 漁業存續期間 | 條件又ハ制限 | 漁業權者代表者 |
|-----|------|---------|-------|-------|--------|--------|---------|

| | | | | | | | |
|----------|------|-------------------|---|---|----------------------|---|------------------|
| 大正二年九月八日 | 一二六三 | 帆築類 鮎業類 鮎箱掛 | 日高郡川上村大字 熊野川字黒川ト同 村同大字上友淵ト ニ跨ル日高川筋 | 鮎 | 自九月一日起至十一月十三日 五箇年 | 一 舟筏ノ通航ヲ妨クヘカラス 二 木石類ヲ以テ河水ヲ展立ツヘカラス 三 河川流幅ノ五分ノ一以上ノ魚道ヲ開通スヘシ 四 漁期終了シタルトキハ一週間以内ニ建設物ヲ撤去スヘシ | 日高郡川上村大字熊野川友淵爲次郎 |
|----------|------|-------------------|---|---|----------------------|---|------------------|

○和歌山縣告示第三百九號

左記ノ通定置漁業ヲ免許シ免許漁業原簿ニ登録ス

大正二年九月十二日

和歌山縣知事 川村竹治

| | | | | | | | |
|-----|------|---------|-------|-------|--------|--------|------|
| 年月日 | 免許番號 | 漁業種類及名稱 | 漁場ノ位置 | 漁獲物種類 | 漁業存續期間 | 條件又ハ制限 | 漁業權者 |
|-----|------|---------|-------|-------|--------|--------|------|

大正二年
九月八日
二二六四

鐵築類
漁業類
鮎箱掛
日高郡川中村大字
三佐字北ノ地ト同
川筋通稱中ノ淵

自九月一日起至十月三十日

一 木石類ヲ以テ河水ヲ
 一 展立ツヘカラス
 二 舟筏ノ通航ニ障害ヲ
 及ハサル様設備スヘシ
 三 日高郡川中村大
 四 河川流幅ノ五分ノ一以
 上ノ魚道ヲ開通スヘシ
 五 漁期終了シタルトキ
 六 ハ一週間以内ニ建設物
 ヲ撤去スヘシ

原 精一郎

○ 通牒照會

○ 通 牒

○ 勸第九二〇六號一

大正二年九月十二日

各 郡 市 長 殿
 町 村 役 場 御 中

内 務 部 長

今般在安東吉田領事ヨリ輸入申告書並ニ送り狀作製ニ就キ本邦當業者ヘ戒告方ノ件ニ關シ別紙要領ノ通稟請相成候趣右ハ貿易發展上注意スヘキ事項ニシテ殊ニ鐵道ニ由ル滿鮮國境通過關稅遞減モ實施セラレタル今後ニ在リテハ益此方面ニ對スル貿易ノ振興ヲ期スヘキモノナレハ此際一層弊風ノ改善ニ努メ度旨商工局長ヨリ通牒有之候條當業者ヘ注意可然御取計相成度

安東海關取扱振及本邦商人ニ對スル注意方ノ件
 從來安東海關ノ事務振ニ付テ本邦商人側ヨリハ過酷ナリト訴ヘ海關側ヨリハ本邦商人側ニ不正多

キヲ云ヒ兎角苦情アリ之レ蓋シ本邦側商人中虚偽ノ申告ヲ爲シ脱税ヲ企テ其ノ手段ノ陋劣惡ムヘ
 キモノアリ税關側ハ自然防禦取締ノ必要ヲ感シ遂ニ其取扱振過酷トノ批判ヲ外部ニ生セルマテノ
 勢ヲナセルモノト考ヘラル依テ本官ニ於テモ本邦商人並ニ通關業者ノ不正行爲ヲ極力取締ルト共
 ニ一面ニ於テ通關手續ノ改善ヲ迫リ簡易敏速ノ取扱ヲ爲スニ付税關長ノ注意ヲ喚起スルニ勉メツ
 ハアリ幸ニ税關長モ本官ノ意ヲ諒シ下僚ニ封シ種々注意ヲ與ヘタルカ如シ

本邦商人作成ノ通關申告狀及荷造狀ハ故意カ無意カ兎角不完全ナルモノ多ク其ノ多數ハ價格品質
 等ノ記載明確ヲ缺キ爲メニ税關側ニ於テ取扱上種々ノ面倒不尠中繼貨物南滿會社當地埠頭事務所
 ノ如キモ特ニ迷惑ヲ感シ居リ過般モ人力車輸入ニ關シ關係者ヲ戒告シタル由ニシテ荷造狀作成ノ
 不完全ハ我商人從來ノ通弊ナレハ飽ク迄之レカ矯正ニ努ムルハ貿易發展上肝要ナリトス

○官第一五二八號

大正二年九月十二日

知事官房

郡役所

町村役場御中

縣現行法規加除綴第九號出版ニ付郡町村所要ノ部數以通運便郡役所ニ送達セリ

○辭令

○大正二年九月六日

師範學校訓導ニ任ス

伊都郡妙寺尋常高等小學校訓導

田村熊太郎

月俸八拾貳圓ヲ給ス

○大正二年九月八日

奈良縣生駒郡郡山町立郡山實科高等女學校教諭

奧田久

縣立田邊高等女學校教諭兼舍監ニ任ス

七級俸ヲ給ス

兼務月手當六圓ヲ給ス

兼職ヲ免ス

縣立田邊高等女學校教諭兼舍監

岩鶴貞三

○大正二年九月九日

願ニ依リ職務ヲ免ス

日高郡立日高第一實業學校助教諭心得

西川孝

○大正二年九月十一日

六級俸當分月俸四拾八圓ヲ給ス

七級俸ヲ給ス

七級俸當分月俸四拾貳圓ヲ給ス

月俸參拾七圓ヲ給ス

月俸參拾貳圓ヲ給ス

月手當拾圓ヲ給ス

縣立農林學校教諭

宇野健吉

縣立農林學校教諭

山路金之助

縣立農林學校教諭

向山富貴三

縣立農林學校助教諭心得

細田喜次郎

縣立農林學校助教諭心得

中清一

○町村吏員ノ異動

○大正二年九月八日認可

○大正二年九月九日認可

| | |
|----------|-------|
| 西牟婁郡長野村長 | 那須 甚助 |
| 那賀郡真國村長 | 重谷 覽光 |

○彙報

○官廳事項

○轉任 客月卅一日縣立和歌山高等女學校教諭玉村小房ハ福井縣立福井高等女學校教諭ニ轉任セリ

○改姓 西牟婁郡書記神濱圭之助今般榎本ト改姓セリ

○死亡 縣立和歌山高等女學校茶儀教師橋本清ハ本月六日死亡セリ

○學事

○教員免許狀効力喪失 左記ノ者小學校令第四十九條ニ依リ免許狀ノ効力ヲ失フ

| | | |
|------------|----------|-----------|
| 種 類 | 授與シタル府縣名 | 氏 名 |
| 尋常小學校准教員 | 鳥 取 縣 | 出 井 義 孝 |
| 尋常小學校准教員 | 宮 城 縣 | 井 櫻 義 兵 衛 |
| 尋常小學校本科正教員 | 兵 庫 縣 | 小 川 敬 次 郎 |
| 尋常小學校本科正教員 | | |

○產業

○產業組合設立許可 日高郡稻原村佐藤又次郎外八十四名ヨリ申請ノ有限責任明神川信用購買組合設立ノ件大正二年九月四日許可シタリ

○蠶業講習會(夏、秋蠶)ニ對シ大正二年度ニ於テ補助ノ指令シタル左ノ如シ

- 拾 圓 海草郡農會
- 百 圓 伊都郡農會
- 貳拾圓 日高郡農會
- 六拾圓 東牟婁郡農會
- 貳百拾圓 那賀郡農會
- 六拾圓 有田郡農會
- 拾 圓 西牟婁郡農會

○慈惠救濟

(第一九三回)

治療日及場所 大正二年九月三日道場町海善寺
 救療當務者 醫師前田三郎次藥劑師荻原岩雄看護婦岡本ます枝
 患 者 數 舊患者^{男二名}新患者^{男一名 女三名}計^{男三名 女八名}
 新患者病症別 右臀部瘰癧女一名前額瘰癧女一名胃加答兒男一名女一名胃腸加答兒男一名女一名

○觀象

大正二年自九月四日至九月九日氣象(和歌山測候所觀測)

| 種目 | 九月四日 | 九月五日 | 九月六日 | 九月七日 | 九月八日 | 九月九日 |
|------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 平均氣壓 | 七五七 七五九 七〇七 | 七五五 七六〇 七〇七 | 七五四 七五九 七〇四 | 七五三 七五七 七〇三 | 七五二 七五五 七〇三 | 七五一 七五六 七〇四 |
| 平均氣温 | 二四度二 二〇度七 | 二二度五 二〇度四 | 二二度五 二〇度七 | 二二度〇 二一度〇 | 二二度七 二二度三 | 二二度三 二二度〇 |
| 最高氣温 | 二七度八 二六度四 | 二六度二 二七度〇 | 三〇度四 二四度八 | 三〇度五 二二度四 | 二六度四 二六度〇 | 三〇度四 二八度八 |
| 最低氣温 | 二一度八 一五度七 | 二一度四 一三度八 | 二一度八 一七度八 | 二二度八 二〇度一 | 二二度〇 一九度八 | 二二度八 二一度二 |
| 最多風向 | 北東 北東 | 北東 北西 | 西南 北西 | 北東 北西 | 北東 | 南 北西 |
| 平均風力 | 〇米五 四米三 | 〇米九 二米六 | 〇米六 二米〇 | 〇米九 二米二 | 〇米七 一米八 | 五米一 四米五 |
| 天氣 | 曇又雨 晴 | 曇驟雨 晴 | 曇少雨 晴 | 雨曇 | 雨後曇 雨 | 曇微雨 晴 |
| 降水量 | 三耗八 | 一耗六 | 四耗〇 | 一耗三 四耗二 | 九耗三 三耗〇 | 〇耗〇 |
| 記事現象 | 終日曇々降雨 | 時々驟雨 | 午後二時半ヨリ時々帶雨 | 終日降雨午前一時前八分廿一秒微震 | 午前時々降雨 | 終日微雨 |
| | | | | 曉間並ニ夜間降雨 | | 晝間南々西ノ強風吹キ細雨ス |

大正二年九月十一日印刷
 大正二年九月十二日發行
 每月三日六日九日十二日十五日十八日二十一日二十四日二十七日三十日發行

和歌山縣知事官房

印刷所 和歌山市北休買町六番地
 印刷所 和歌山市北休買町六番地
 印刷所 和歌山市北休買町六番地
 印刷所 和歌山市北休買町六番地